

住みよさ発見 市民都市かすが

平成28年

No.1081 11月15日号

市報

かすが

- P02 児童虐待防止推進月間
- P04 子供・若者育成支援強調月間
- P06 輝く子どもたち（拡大版）
- P07 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P14 情報ひろば
- P19 相談窓口
- P20 奴国写真館

今号の表紙

10月15日、あんどん祭り会場でライトアップされたあんどん（関連記事を12ページに掲載）。

さすが、かすが。



さしのべて あなたのその手 いちはやく

— 児童虐待は社会全体で解決すべき問題です —

11月は
「児童虐待防
止推進月間」
です

児童虐待ってどんなこと

児童虐待とは、親や親に代わる保護者によって、子どもの心と体に加えられる有害な行為であり、重大な人権侵害です。これは、親や親に代わる保護者が、いくら一生懸命であっても、その子をかわいいと思っていなくても、子どもにとって有害な行為であれば、虐待になります。

具体的には、下の表にある行為などです。

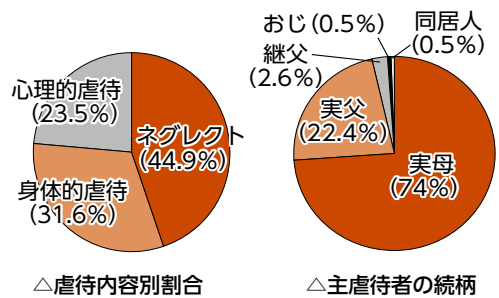
<p>身体的虐待</p> <p>殴る、蹴る、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、冬の戸外に閉め出す、など</p> 	<p>ネグレクト(養育放棄)</p> <p>適切な食事を与えない、風呂に入れられない、乳幼児を残したまま度々外出する、重い病気になっても病院に連れて行かない、など</p> 
<p>性的虐待</p> <p>子どもにわいせつな行為をする・させる、性器や性交を見せる、ポルノ写真の被写体に強要する、など</p> 	<p>心理的虐待</p> <p>言葉で脅す、無視する、他のきょうだいと激しく差別する、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう、など</p> 

春日市の現状

平成27年度に市で受けた虐待相談対応件数は196件で、前年度と比べると1.1倍増加しました。虐待者別で見ると、実母が145件(74%)、実父が44件(22.4%)でした。

虐待の種類別で見ると、国の調査では心理的虐待が最も多いですが、市ではネグレクトが約半数を占めています。また、虐待を受けた子どもの年齢別割合を見ると、中学校1年生が18件(9.2%)で最も多く、次いで、小学1年生が16件(8.2%)、小学2年生が15件(7.7%)でした。

ちなみに、県内(政令市を除く)の児童相談所での平成26年度の児童虐待相談の対応件数は、951件でした。平成24年度に初めて1000件を超え、平成25年度以降は900件台を推移しています。



なぜ児童虐待の相談が増えたの？

1. 家庭・地域の養育力の低下

核家族化や地域のつながりが希薄になってきたことにより、子育てしにくい社会になってきたと言われています。昔は、大家族の中で親戚や地域の人に助けをもらいながらみんなで子育てしていましたが、現在では子育ての孤立化が見られます。

2. 児童虐待の認識の広まり

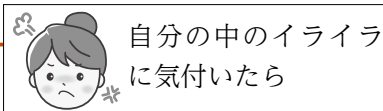
悲惨な事件が報道されたり、制度改正や広報の強化がされたりしたことにより、多くの人々が児童虐待という社会問題に関心を持つようになりました。そのため、これまで気付かれにくかった児童虐待相談が児童相談所につながるようになってきたと言われています。

オレンジリボン

2005年から児童虐待防止を目指してオレンジリボン運動が始まりました。オレンジリボン運動は、NPO法人児童虐待防止全国ネットワークで、「虐待のない社会の実現」を目指し、次の通り憲章を定めています。

- ▷私たちは、子どものいのちと心を守ります
- ▷私たちは、家族の子育てを支援します
- ▷私たちは、里親と施設の子育てを支援します
- ▷私たちは、地域の連携を広げます
一人一人が考え、子ども虐待のない社会を作りましょう。

～皆さんにお願いしたいこと～



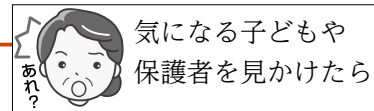
話してみてください

○子育て仲間と話をしたとき

- ▷須玖・光町・毛勝・白水児童センター
- ▷保育所・幼稚園(おさそい行事)・子育てサロン

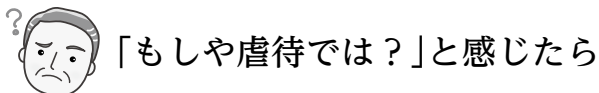
○相談に乗ってもらいたいとき

- ▷子ども・子育て相談センター
- ☎(584)1015(相談専用)
- ☎(501)0051
- ▷主任児童委員、民生委員・児童委員



声をかけてみてください

あいさつ程度で構いません。温かい声掛けは、保護者をほっとさせるものです。そんなちょっとした一言が、心の支えになることもあります。子育て中の保護者と子どもたちに、優しいまなざしをお願いします。



迷わず相談・通告してください

☎189(いちはやく)福岡児童相談所へ電話してください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

今まで通り☎0570(064)000も、福岡児童相談所につながります。

いち はや く
☎ 189

※一部のIP電話からはつながりません。
※通話料がかかります。

問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当 ☎(584)1015 ☎(501)0051



▲自水ヶ丘アンビシャス広場(こども遊び広場)



▲春日南小学校区アンビシャス広場(将棋)

11月は 子供・若者育成支援強調月間 ～支えよう 輝くひとの 夢みらい～

国は、家庭・学校・地域が連携、協力して子どもや若者の育成支援に取り組むことを目的として、毎年11月を「子供・若者育成支援強調月間」に定めています。

家庭は「全ての教育の出発点」と言われています。しかし、近年の急速な社会変化に伴い、家庭だけでの子育てに困難をきたしています。子どもたちが健やかに育ち、社会の一員として生き生きと活躍できるように、家庭・学校・地域が一丸となって、多様な社会を生き抜く子どもたちを育てていくことが大切です。

そのために、今私たちにできる具体的な行動とは何があるのでしょうか。

今回は、市が行う家庭教育支援と、三者が連携して子どもを育てる魅力ある取り組みの事例を紹介します。

市の家庭教育支援の取り組み

●家庭教育学級

小・中学生の保護者を対象とした学びと交流の場です。子どもの心身の健康や親の教育力を考える講座や、親子で楽しむ工作・料理などさまざまな視点で子育て・親育ちを学びます。学級生が企画運営する「ママ・カフェ」では、お互いの悩みや疑問を話し合い、仲間の輪と知識を広げる機会になります。

また、年間を通じて参加が難しい人でも受講できる公開講座を行っていますので、ぜひ参加してください。

●入学説明会子育て講演会

小・中学校入学説明会で、新入生の保護者を対象とした「子育て講演会」を行っています。学校で新たなスタートを迎える子どもたちを、家庭でサポートするための子育てのヒントを学校の実情に照らし合わせた視点で講師が助言します。



※家庭教育学級の詳しい講座内容は市のウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/social/kateikyoubu.html>)をご覧ください。

〈家庭・学校・地域が連携した事例〉

●公民館学習

市内各地で夏休みを利用し、学習支援や体験活動などの公民館学習が行われています。

小倉東地区で行われた理科実験教室では、春日東中学校の先生と生徒がボランティアとして参加し、小学生に化学のおもしろさを体験する機会を提供しました。また、見守りとして地域の人や子ども会育成会の人も関わり、公民館を拠点に家庭・学校・地域が連携し、子どもたちの体験活動や育ちを支えています。

できる人が無理なく、自分のできることを実践することで、支援の輪が広がっています。



△小倉東地区公民館学習(理科実験教室)

●春日市あそび名人の会

「春日市あそび名人の会」は、市主催事業として実施した人材育成プログラムを受講生の有志により、立ち上げられたボランティア団体です。平成17年度から活動を開始し、昔から伝わる遊びを通して子どもたちと触れ合い、会員自らも楽しみながらボランティア活動を実践しています。現在は、小学校や児童センター、地域で行われる子どもたちの体験活動の支援を行っています。

天神山地区を始めとする各地区の公民館学習では、実際に見守りに携わる地域の人に、ものづくりを体験してもらうため、あそび名人が事前指導を行い、子どもを地域で育てる基盤づくりの応援をしています。

＜事前指導を行うあそび名人の会



春日市あそび名人の会会長 かきもと さかる 柿本 盛さん

日々、自分たちが練習していることを生かし、一緒に遊びを楽しむという自由な雰囲気の中で、学校や地域で子どもたちの体験活動の手伝いをしています。

子どもたちと一緒に活動は時間を忘れるほど楽しいです。いつも子どもたちの笑顔からたくさん元気もらって、次の活動もさらに良いものにしようと練習や準備を頑張っています。また、この会の活動がもっと多くの人に子どもたちと触れ合う楽しさを知ってもらうきっかけになればと思い、地域の人たちも一緒に参加できるような公民館を会場とした活動を始めています。

子どもたちと高齢者がともに笑顔で過ごせる居場所を地域の中に広げていきたいと思っています。



◆子ども応援し隊養成講座◆

「地域のために何かしたい」、「子どもと触れ合いながら活動してみたい」、「余暇を有効に使いたい」という人を対象に、地域で子どもへの育ちを支えるボランティアを育成する講座を実施しています。

今年度は34人の受講生が、昔遊びやレクリエーション、子どもと一緒に遊ぶ活動体験など、全7回の講座を通して、遊びの楽しさ、子どもと触れ合う楽しさを学んでいます。この講座での学びが、地域の大人と子どもをつなぐきっかけとなっています。



△活動における安全管理について意見を交わす受講生たち

問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 ☎(593)7380

輝く子どもたち(拡大版)

●各大会などでの活躍●

今年度に入って開催された大会などで、輝かしい成績(九州大会上位入賞以上)をおさめた市内の小・中学生を紹介します(敬称略)。

○小学生

- ▷三村はるな(春日野小6年) 第39回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会 女子11～12歳
200mメドレーリレー 銀メダル
- ▷熊川菜穂(春日原小6年) 第39回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会 女子11～12歳
200mメドレーリレー 銀メダル

○中学生

- ▷春日東中学校ボランティア部(春日東中3年) 公益財団法人ソロプチミスト日本財団学生ボランティア賞受賞(日本で1校のみ)
- ▷野間口遥香(春日東中3年) 国体少年B女子 陸上走り幅跳び福岡県代表
- ▷片岡美結(春日東中3年) アジア女子ジュニアソフトボール大会日本代表(17人のうちの1人)



△水泳200メートルメドレーリレーで銀メダルを獲得した三村さん(左)と熊川さん



△平成28年熊本地震の募金活動で集めたお金を日本赤十字社に届ける春日東中学校ボランティア部の部員たち



△アジア女子ジュニアソフトボール大会日本代表選手として活躍している片岡さん(中央)



△陸上走り幅跳びで県代表に選ばれた野間口さん(中央)

平成29年度保育所(園)の入所受付を開始します

市内の認可保育所(園)に、平成29年度中に入所を希望する人の受け付けを開始します。

なお、簡単な面接を行いますので、入所を希望する子どもと一緒に来てください。

対象 市内に居住し、保護者の仕事や病気などの理由で、家庭での保育が難しい生後51日(岡本保育所では生後3カ月)から就学前までの子ども

受付期間 12月15日(木)～平成29年1月6日(金)(土・日曜日、祝日、12月29日～平成29年1月3日を除く)

受付時間 午前8時30分～午後4時30分(15分～30分の受付審査あり)

受付場所 こども未来課保育担当(市役所2階)

申込方法 平成29年度保育ガイドの中に入っている申込用紙と必要書類を提出する

注意事項
▽保育ガイドは、12月1日(木)から、こども未来課、各保育所(園)で配布します。

▽申し込みの前に、入所希望の保育所(園)の見学が必要です。電話で

保育所(園)に予約を入れ、子どもと一緒に訪問・見学をして、見学済証(必要書類)をもらってください。12月1日(木)以降の平成29年度見学済証のみ有効です。

▽平成28年度に申し込みをしても、平成29年度も引き続き入所を希望する場合は、改めてこの期間に申し込みをする必要があります。

▽職場復帰などで平成29年度の途中から入所を希望する場合も、この期間から受け付けを開始します。

▽現在入所中の保育所(園)に継続して入所を希望する場合は、申込書は入所中の施設に提出してください。

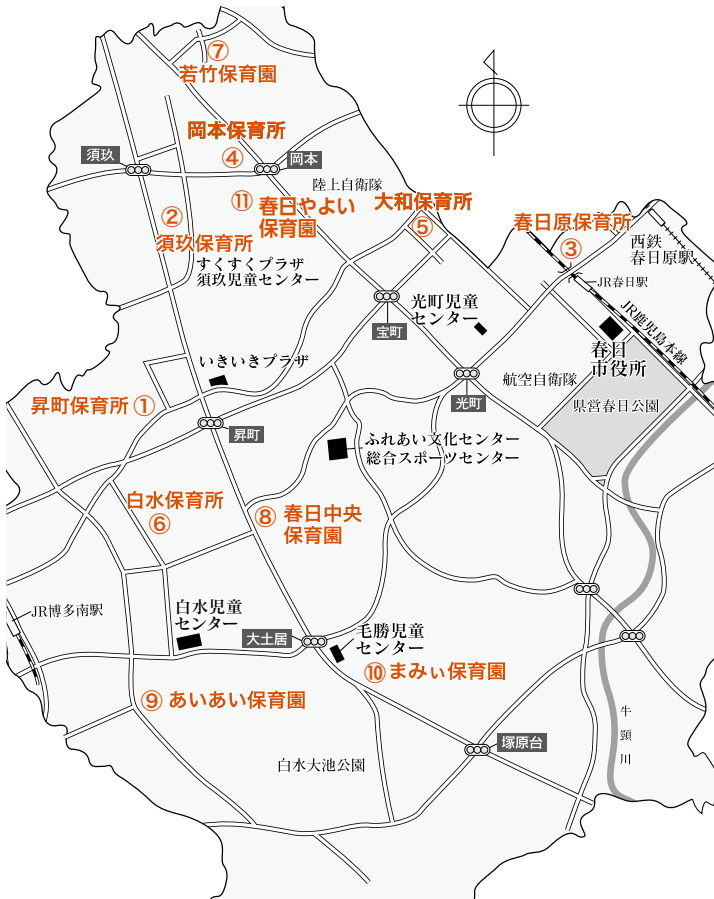
問い合わせ先 こども未来課保育担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1115



■保育所(園)など一覧

保育所(園)名	所在地	電話番号
①昇町保育所	昇町3-159	☎(571)1915 ☎(571)1935
②須玖保育所	須玖南2-120	☎(501)3090 ☎(501)3093
③春日原保育所	春日原北町1-3-2	☎(571)0153 ☎(571)0154
④岡本保育所	岡本1-89	☎(591)3617 ☎(591)3629
⑤大和保育所	大和町1-4-1	☎(571)3267 ☎(571)3339
⑥白水保育所	下白水南3-68	☎(582)2657 ☎(586)0660
⑦若竹保育園	桜ヶ丘4-6	☎(591)6023 ☎(582)7966
⑧春日中央保育園	昇町6-114	☎(581)8640 ☎(584)0304
⑨あいあい保育園	白水ヶ丘1-12-3	☎(915)7555 ☎(915)7557
⑩まみい保育園	大土居1-97-2	☎(588)7300 ☎(581)1688
⑪春日やよい保育園	弥生2-43	☎(502)8500 ☎(558)0075



12月3日～9日は「障害者週間」です

昭和50年(1975年)12月9日、国連総会で「障害者の権利宣言」が採択され、日本では12月3日から9日までを「障害者週間」としています。

この週間には、障がい者福祉への関心と理解を深め、障がい者が社会や経済、文化など、あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるための活動を行います。

○市内街頭啓発(リーフレットと啓発物品の配布)

日時 12月2日(金)

午前7時30分～8時(予定)

場所 西鉄春日原駅、JR春日駅・大野城駅

○障害者週間啓発イベント「学ぼう!防災運動会」

障がいのある人もない人も楽しく一緒に参加できる運動会形式の防災訓練です。市女性消防団による啓発劇の後に、チームで助け合いながら競技(非常食準備競争・大声競争などを予定)を行います。防災について一緒に考えてみませんか。入場は無料で、見学も歓迎します。

※手話通訳者と要約筆記者を配置する予定です。また、一人で競技に参加することが難しい人

は、できる限り支援者と同伴してください。

日時 12月3日(土)

午後1時30分～4時30分

(開場:午後1時)

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ(大谷6-28)

定員 80人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込むか、申込書を持参する

※申込書は福祉支援課障がい担当(市役所1階)窓口にあります。

申込・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1154

○障がい者スポーツ大会(市身体障害者福祉協会主催)

スポーツ少年団の子どもたちと身体障がいのある人が参加するグラウンド・ゴルフ大会を行います。ぜひ見学に来てください。

日時 12月4日(日)

午前9時30分～午後1時

場所 総合スポーツセンター多目的グラウンド

申込・問い合わせ先 同協会

☎(571)0178

☎080(3948)9517

第42回春日市走ろう大会

第42回春日市走ろう大会を白水大池公園で行います。

自然の中で、スポーツの爽快感を楽しみませんか。

対象 長距離を走る体力がある人

日時 平成29年1月22日(日)

午前8時(受付開始)

場所 白水大池公園(下白水209)

種目

▽2.2kmマラソン(中学生以上男女)

▽5kmマラソン(高校生以上男女)

▽10kmマラソン(高校生以上男女)

▽リレーマラソン5周(中学生以上5～10人)

▽リレーマラソン3周(パフォーマンズの部)

※パフォーマンスの部の参加者は小学生以上で、20歳以上の成人が1人以上必要です。

申込方法 12月23日(金)までに、所定の申込書を郵送か持参する

※開催要項・申込書は、総合スポーツセンター体育館・温水プール(大谷6-28)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、北スポーツセンター(昇町2-3)、市民課(市役所1階)、いきいきプラザ(昇町1-120)、白水大池公園管

理棟に置いてあります。また、市体育協会ウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com/>)からも入手できます。

参加費

▽マラソン2.2km、5km、10km…1人500円

▽リレーマラソン3周…1チーム1500円

▽リレーマラソン5周…1チーム2500円

※2.2kmに参加する中学生は無料です。

※参加費は、開催要項記載の郵便振替口座に振り込むか、市体育協会窓口で支払ってください。

※11月27日(日)に行われる春日市走ろう大会「ラン(子ども)&ウォーク」は、総合スポーツセンター(大谷6-28)で行います。間違えないように注意してください。

申込・問い合わせ先 一般社団法人 市体育協会(〒816-0083 大谷6-28 総合スポーツセンター体育館2階事務室)

☎(574)9131

☎(574)9131

✉kasuga.taikyo@gmail.com

☎(574)9131

☎(574)9131

☎(574)9131

☎(574)9131

税金は納期内に納めましょう 12月は「県下一斉徴収強化月間」です

市は地方税の徴収率向上と滞納の縮減を図るため、県および県内市町村と連携し、県下一斉に徴収対策を強化しています。

この機会に、納め忘れの税金がなにか確認しましょう。

強化内容

- ▽広報による納税推進
- ▽滞納者に対する催告の強化
- ▽差し押えやタイヤロック(差し押えた自動車などのホイールを専用装置で固定し、運行を不可能にする)

る措置)、家宅捜索などの滞納処分の強化など

納税が困難な場合は早めに相談を

市は毎月1回、金銭的問題で納税が困難な人を対象に、お金の専門家(ファイナンシャルプランナー)による相談を行っています。

やむを得ない事情で納付が困難な場合は、早めに相談してください。

問い合わせ先 納税課納税推進担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1141

知っていますか

福岡県母子父子寡婦福祉資金制度

母子家庭や父子家庭、寡婦の生活の安定と、その子どもへの福祉の増進を図るため、各種資金の貸し付けを行っています。

就学支度資金(入学金など)・修学資金(授業料など)・技能習得資金など12種類の貸し付けがあります。

収入などの貸付要件がありますので、詳細は問い合わせください。

問い合わせ先 こども未来課母子児童担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1115

中学校給食管理員(嘱託職員)募集

業務内容 中学校の給食管理業務(配膳室の管理、給食申込事務など)、学校事務補佐業務など

対象 パソコンの操作ができること(ワード・エクセルなど)

任用期間 平成29年2月1日～3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時15分～午後5時のうち7時間30分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日野中学校

報酬 月額14万9000円(有給休暇・社会保険・交通費制度あり、賞与なし)

募集人員 1人

選考方法 書類審査、面接(12月14日(水)予定)

応募方法 12月2日(金)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 学校教育課保健給食担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584)1111(代表)
☎(584)1153

都市計画公園の変更案を縦覧します

大土居公園(大土居3-1-48-4)の公園用地を拡張するため、変更案の縦覧を行います。

縦覧期間 11月15日(火)～29日(火)(平日のみ)

縦覧時間 午前8時30分～午後5時

縦覧場所 都市計画課(市役所3階)

問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1143

11月30日は年金の日 ねんきんネットで確認しませんか

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です。年金記録や将来の年金受給見込み額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」(http://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html)を利用すると、自宅のパソコンやスマートフォンで、いつでも自分の最新の年金記録を確認することができます。また、将来の年金受給見込み額に

ついて、自分の年金記録をもとにさまざまなパターンの試算をすることもできます。

問い合わせ先

▷南福岡年金事務所

☎(552)6128 ☎(541)7649

▷日本年金機構本部広報室

☎03(5344)1100(代表)

11月は糖尿病予防月間です

2012年の厚生労働省の調査によると、わが国では、約2000万人が糖尿病またはその予備軍といわれています。これは、40歳以上の人の約3割に当てはまり、現在急増している病気です。

糖尿病の原因は、大きく分けると次の2つのタイプに分類されます。

- ▷1型糖尿病：血糖値を下げるホルモンであるインスリンが何らかの原因で分泌されなくなり発症します。
- ▷2型糖尿病：食べ過ぎや運動不足などの生活習慣の積み重ねから、インスリンの分泌が減少したり、働きが悪くなったりして起こります。主に中高年以降に見られますが、若年者の発症も増加しています。

高血糖状態が長く続くことにより、次第に血管が傷つき、動脈硬化が進行します。糖尿病は発症するとさまざまな合併症を引き起こす恐ろしい病気です。心筋梗塞、脳梗塞などの命に関わる病気のリスクが高まるとも

に、網膜症や腎臓病、神経障害を引き起こす要因となります。

糖尿病を予防するために、次のような生活習慣を心掛けましょう。

- ▷食事は腹八分目にする
- ▷野菜は1日350g以上を目安にする
- ▷甘いものや脂っこいものを食べ過ぎない
- ▷薄味にする
- ▷よく噛んでゆっくり食べる
- ▷就寝2時間前までに食事を終わらせる
- ▷できるだけ階段を使うなど体を動かす

自分の血糖値を知るためにも、年に1回は必ず健診を受診しましょう。

問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134(代表) ☎(501)0051



一人一人ができることから始めよう

環境フェア

10月16日、市役所で環境フェアが行われ、約1300人の来場者でにぎわいました。自転車発電体験などの環境問題をテーマにしたブースの他、普段乗る機会がない陸上自衛隊の車両やパトカーなどの多くの働く車への試乗に、来場者たちは大満足の様子。また、市民の皆さん

▷ミニ白バイに試乗する来場者



から譲り受けた合計726kgの子ども用品の無料配布会



△市民から寄せられた子ども用品を来場者に無料で配布

では、大半の品物が必要とする人の手に渡り、リユース(再使用)の広がりを感じられるイベントとなりました。品物をお寄せいただいた皆さん、ご協力いただきありがとうございました。当日、残った品物についても県内の乳児院への寄贈や、環境関連イベントで無料配布を行うなど、引き続きリユースを行います。

爽やかな汗を流した

スポーツフェスタ(大会結果)

平成28年度の春日市スポーツフェスタの各競技の大会結果をお知らせします。

種目・優勝団体または個人(敬称略)

(9月22日、25日)

○中学生ソフトテニス大会

- ▷1年生男子の部 いしはし やの 石橋、矢野(春日西中)
- ▷1年女子の部 しろうず とくまる 白水、徳丸(春日東中)
- ▷2年男子の部 もりた みずた 森田、水田(春日南中)
- ▷2年女子の部 あずま いわね 東、岩根(春日中)

(9月24日)

○小学校長縄跳大会

- ▷4年生の部 天小JUMP(天神山小)
- ▷5年生の部 白水小スクラムFive
- ▷6年生の部 春日原レインボーズ★★
- ▷総合優勝 天神山小学校

(10月2日)

○ドッジボール大会

天神山A

○相撲大会

▷団体の部 春日原

▷個人

- | | | | | | |
|----|------------------------------|----|-------------------------------|----|------------------------------|
| 1年 | <small>やまだはると</small> 山田大翔、 | 2年 | <small>あんどうゆうと</small> 安藤悠斗、 | 3年 | <small>なががわせいと</small> 中川誠多 |
| 4年 | <small>おおししょうた</small> 大石翔太、 | 5年 | <small>いながきけいすけ</small> 稲垣圭亮、 | 6年 | <small>くまもとかいせい</small> 隈本海青 |



△ドッジボールで健闘する参加者



△大歓声の中、地区対抗綱引きを行う選手たち

○綱引大会(子ども)

- ▷低学年の部 若葉台西ワカバニャン
- ▷高学年の部 日の出町・サンビオひのでっ子A

○綱引大会(一般)

▷一般の部 福岡女学院大学A

(10月10日)

○自治会対抗ゲートボール大会

- ▷一般の部 若葉台地区自治会
- ▷世代間交流の部 惣利地区自治会

○自治会対抗グラウンド・ゴルフ大会 惣利地区自治会A

○自治会対抗ビーチボール大会

- ▷女性の部 小倉地区自治会
- ▷混合の部(フレッシュ) 下白水北地区自治会
- ▷混合の部(エキスパート) 小倉地区自治会

○アジャタ大会

- ▷小学生の部 小倉イースタンC
- ▷ミックスの部 やよいの里
- ▷大人の部 おやじの会

問い合わせ先 市スポーツフェスタ実行委員会事務局

☎(574)9131

☎(574)9138



古人に思いをさせて

春日奴国あんどん祭り

10月15、16日、春日公園で第40回春日奴国あんどん祭りが行われ、2日間で約6万5000人の来場者が会場に足を運びました。

初日は8000個のあんどんが幻想的に灯る中、オカリナ奏者の和田名保子さんによるオカリナとケーナの演奏に始まり、市民による弾き語りや楽器の演奏が行われました。

来場者はあんどんの神秘的な美しさで心洗われるような歌と楽器の音色にすっかり魅了されていました。

2日目は市商工会による商工展も同日開催。あんどん祭りでは市民による芸能ステージやライブも行われ、盛況に幕を閉じました。

○写真コンテスト出展作品展示

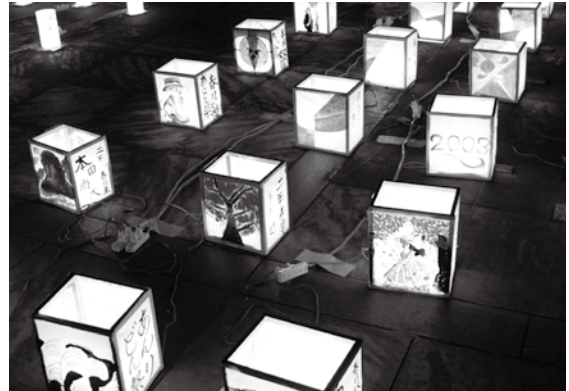
出展作品は、12月6日(火)～12日(月)に、市役所1階アトリウムで展示します。

○表彰式

手づくりあんどんアートコンテスト出展作品と写真コンテスト出展作品の入賞者の表彰式を行います。

日時 12月10日(土) 午前10時～

場所 市役所2階大会議室



△あんどんの優しい明かりに見入る来場者たち



△市民ライブでギターとピアノの弾き語りを披露する出演者



△市民芸能ステージで合奏を披露する出演者



△バルーンアーティストによるバルーンアートの無料配布に並ぶ子どもたち



春日高校

ちゃりんこ安全プロジェクト

10月19日、春日高校で高校生の自転車のマナー向上を図り、安全安心なまちづくりを推進するため、「ちゃりんこ安全プロジェクト」が行われました。

スタントマンによる、自転車の間違った乗り方の実演や、見通しの悪い交差点での自転車同士や、車と自転車の接触事故などの再現が行われました。

ぶつかった衝撃で自転車に乗っている人が飛ばされたり、車のフロントガラスにひびが入ったりする場面に、生徒は真剣に見入っていました。

同校生徒会長の菊川大輔きくかわだいすけさんは「自分もこのような事故に遭うかもしれないと思うと本当に恐いです。これからもしっかり交通ルールを守りたいです」と感想を述べました。



△迫力あるスタントマンの演技に見入る生徒たち

赤ちゃんからシニアまで大盛況

いきいきフェスタ春日2016

10月23日、いきいきプラザ、春日小学校、福祉ぱれっと館で健康、福祉、子育てをテーマに「いきいきフェスタ春日2016」が開催され、約2700人の来場者でにぎわいました。

「健康ブース」では食生活改善コーナーの食育紙しばい、体力測定、薬剤師コーナーのちびっこ薬剤師体験などに多くの子どもたちが参加しました。



△手話ボランティアから手話を習う参加者たち



△体力測定後に運動指導士から真剣に結果説明を聞く参加者

「福祉ブース」では、点字・手話などのボランティア体験、クッキー・ビーズ作りなどのゆり工房体験の他、認知症サポーターが認知症の高齢者に扮し、会場内を歩きながら来場者に認知症高齢者声掛け模擬体験をしてもらうなどの画期的な催しも行われました。

「子育てブース」では、布絵本や昔遊びなどのイベント、移動図書館「たんぽぽ号」などがあり、子どもたちのにぎやかな歓声がたくさんあがっていました。

その他、老若男女が元気になれる仕掛けもたくさんあり、充実したフェスタになりました。

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

精華女子短期大学 運動あそび広場

幼児期は、脳と体のネットワークを作る大切な時期です。
体力テストや親子でも楽しめる運動遊びに参加しませんか。
対象 4歳～6歳児(年中～年長児)

日時 11月26日(土)
午前10時30分～正午(受付:午前10時～)

場所 精華女子短期大学体育館
(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

定員 20人(申込先着順)
持ってくるもの 室内用靴(上履き)、飲み物、タオル

参加費 1000円(保険料含む)
申込方法 11月22日(火)までに、電話、ファックス、Eメール

のいずれかで参加者の住所、氏名、年齢、性別を伝

える

※申し込み後、郵送で詳細を連絡します。

申込・問い合わせ先 同大学幼児保育学科 三好 美由希

☎(591)63331
☎(592)3591

✉miyoshi@sekai.ac.jp

福岡少年院

施設を見学してみませんか

社会を明るくする運動の一環として、矯正行政を広く社会へ知らせることを目的に、施設見学会を行います。
参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 11月27日(日)

午前10時～午後2時

場所 福岡少年院(福岡市南区老司4-20-1)

内容 少年院の活動などに係るパネル展示、刑務所作業製品の展示・販売、法務技官による性格診断テスト

問い合わせ先 同少年院庶務課
☎(565)33331
☎(564)1017

わくわく歴史体験

手作りしめ飾りでお正月を

地域の人たちと一緒に、わらわしめ飾りを作ります。親子でしめ飾り作りに参加してみませんか。
参加は無料です。

対象 小学生以上

※小学生は、保護者同伴で参加してください。

日時 12月17日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-157)

定員 30人

※応募者多数の場合抽選し、12月7日(水)に当選者に連絡をします。

持ってくるもの はさみ

申込方法 11月17日(休)～12月2日(金)に、電話、ファックス、

直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144
☎(573)1077

たのしみ隊

サンタがやってくる

「たのしみ隊」は、子どもたちに夢を与えることを目的に活動しているボランティアサークルです。

サンタクロースにふんして、事前に各家庭から預かったプレゼントをクリスマス時期に合わせて子どもたちに届けます。
費用はかかりません。

対象 未就学児が1人でもいる家庭(きょうだい児も対応可)

訪問日時 12月23日(金)・(祝)

午後6時～8時

定員 30世帯(応募者多数の場合
は抽選)

申込方法 11月30日(水)当日消印有効(までに、往復はがきかEメールで住所、氏名、電話番号、子ども全員分の名前、年齢を書いて送る

※当選世帯には連絡後、自宅に説明に行きます。

申込・問い合わせ先 たのしみ隊
「JOMEIN SAN TA」(〒81-0851昇町3-1101かすがボランティアセンター内)
☎(501)1136
☎(581)7258

✉tanoshimitaikasugacity@gmail.com

J A 筑紫
ふるさとまつり

福農太鼓、キャクショー、子どもグループ演技、ビンゴ抽選会などを行います。

また、野菜・花苗即売、米販売、餅つきコーナーなどもあります。
ぜひ来場してください。
詳しくは問い合わせてください

日時 11月26日(土)、27日(日)

時間 午前9時～午後3時(両日とも)

場所 J A 筑紫本店会場(筑紫野市杉塚3-3-10)

問い合わせ先 J A 筑紫本店
☎(924)1311(代表)
☎(921)5082

航空自衛隊春日基地 休日の基地見学

休日の基地見学を行います。
詳しくはウェブサイト(https://www.mod.go.jp/asdf/kasuga/index.html)を見てください。

日時 12月17日(土)

時間 午前9時30分～11時30分(1回目)
午後1時～3時(2回目)

※10分前までに来てください。

集合場所 同基地飛行場地区ゲート(福岡市博多区東平尾小島1024)

内容

▽航空自衛隊の概要説明
▽CH-47J(輸送ヘリコプター)見学

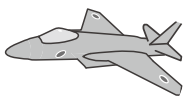
▽T-4(練習機)見学

定員 各回45人

申込方法 11月25日(金)まで(当日消印有効)に、往復はがきで申し込み

申込・問い合わせ先 同基地西部航空警戒管制団司令部監理部広報班
☎(581)4031(内線242)

✉wacw-adm007@net.asdf.
mod.go.jp



環境

春日大野城リサイクルプラザ リサイクル展示会

ごみとして持ち込まれた再利用できる自転車やスチール家具(陶器などを含む)を展示し、譲渡と自転車の販売を行います。
対象 春日市・大野城市に居住している人

展示期間 12月6日(火)～11日(日)
(10日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-1-2)

展示品目 自転車(約30台)、スチール家具(陶器などを含む約100点)、日替わり品(希望者はマイバッグ持参)

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した52円はがき(表面に申込者の住所、氏名を記入し、裏面が無記入で白紙のもの)と一緒に提出する

注意事項
▽来場者(本人)のみの申し込みに限りです。
▽自転車・スチール家具(陶器などを含む)は、1つの住所で各1点まで申し込みます。
▽同一住所(2世帯も含む)で、複数のはがきでの申し込みの場合

合は、全て無効とします。
▽自転車は、1台2500円(税込み、防犯登録料500円(税込み)を含む)が必要です。
▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。
抽選・引き取り
▽申込多数の場合は、12月14日(水)午前9時に抽選を行い、抽選結果を申し込み者全員にはがきで知らせます。
▽当選品は、12月19日(月)～26日(月)(祝日・土・日曜日を除く)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください(引き取り期間厳守)。
▽スチール家具(陶器などを含む)の当選後引取り取れない場合、その後の1年間は申し込みできません。

合は、全て無効とします。
▽自転車は、1台2500円(税込み、防犯登録料500円(税込み)を含む)が必要です。
▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。

抽選・引き取り

▽申込多数の場合は、12月14日(水)午前9時に抽選を行い、抽選結果を申し込み者全員にはがきで知らせます。
▽当選品は、12月19日(月)～26日(月)(祝日・土・日曜日を除く)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください(引き取り期間厳守)。
▽スチール家具(陶器などを含む)の当選後引取り取れない場合、その後の1年間は申し込みできません。

申込・問い合わせ先 同プラザ
(〒816-0811春日公園6-1-2)

☎(596)7066

☎(595)4140



うちエコ講座 参加者募集

3R講座

講師が準備したエコ料理を試食しながら、楽しく3R(再使用・リユース、ごみの発生抑制)リデュース、再利用(リサイクル)

について学びませんか。
参加は無料ですが、材料費として300円掛かります。
対象 市内に居住する人
日時 12月1日(木)
午前10時～正午
ふれあい文化センター旧館
実習室A(大谷6-1-24)

場所 ふれあい文化センター旧館
実習室A(大谷6-1-24)

内容 △エコクッキング(メニュー紹介)
△エコもの作り(廃材を利用した小物作り)
▽環境クイズなど

定員 20人(申込先着順)
申込方法 11月15日(火)～22日(火)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

申込・問い合わせ先 kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp

☎(584)1111(代表)

子育て

はじめまして、あかちゃん参加者募集

市内に居住する生後2カ月から6カ月(6月から9月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援する教室を開催します。
月齢が近い子どもの親子同士

で、交流を楽しみませんか。
※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。
※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日程 12月7日(火)、15日(木)

時間 午前10時30分～11時30分

場所 須玖児童センター(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

定員 15組(申込先着順)

申込方法 11月17日(木)～30日(水)の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431

☎(584)7739

申込・問い合わせ先 sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp



安全安心ポイント

配偶者からの暴力を我慢していませんか

配偶者が暴力を振るうことは絶対に許されません。配偶者などから暴力を受けているのに、次のような理由で相談しないていると、暴力がエスカレートし、凶悪な犯罪に発展する恐れがあります。

▽逃げたら殺されるかもしれないという恐怖感

▽何をやっても加害者から離れないという無力感

▽いつか変わってくれるかもしれないという期待感

警察では、あなたの意思を尊重して、検挙や警告、安全確保などの必要な措置を行っていますので早めに相談しましょう。

相談窓口・電話番号
▽警察相談専用電話 ☎9110

▽犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(622)7830

▽春日警察署 ☎(580)0110

相談以外の問い合わせ先
▽安全安心課防犯安全担当 ☎(584)1111(代表)

☎(584)1143

▽春日警察署安全安心まちづくり推進室 ☎(580)0110(☎兼用)

子育て情報や仲間づくり

「かすがですくすく」参加者募集

市に転入したばかりで子育ての情報を知りたい人や保護者同士の仲間作りがしたい人はぜひ参加してください。

参加は無料で、託児(生後3カ月以上、無料、先着12人)もあります。

対象 未就学児の保護者または妊産婦で結婚や妊娠などで市に転入した人

※子どもは同席できません。

日時 11月30日(水)

午前10時15分～正午(託児受付：午前10時～)

場所 須玖児童センター(須玖南2-1-20)

内容 子育て情報の提供、保護者同士の交流会など

定員 12人(申込先着順)

※同事業に初めて参加する人を優先します。

申込方法 11月15日(火)～26日(出)の

午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431
☎(584)7739

✉ sugu-j@city.kasuga.

健康

始めませんか クローバーストレッチで健康づくり

いつまでも元気でイキイキと生活したいと願う仲間が集まり、簡単なストレッチを中心に、無理のない、健康づくり運動を行っています。

大学教授が考案した運動プログラムを元に、正しい動きで有酸素性運動、ストレッチ体操、筋肉トレーニング、体幹トレーニングなどを学びます。

日時、体験(550円)を行っています(託児(有料)あり)。

対象 30代～シニア世代の男女

日程・時間

▽水曜日(月2回) 午前10時30分～11時30分

※託児(有料)があります。

▽木曜日(月3回)

午前10時～11時 入会する場合、入会金や会費が掛かります。詳しくは問い合わせください。

場所 クローバープラザ(原町3-1-1)

申込・問い合わせ先 クローバーストレッチ事務局

☎080(1704)5323



春日風土記

春日の地名

原(ハル、バル)

九州では「〇〇原」の原を「バル」と言います。私も何の疑いもなく使っていました。

以前、滋賀県に行って「米原駅を「マイバル駅」と尋ねたところ、知らないと言われてしまいました。滋賀県で唯一の新幹線の駅ですので、知らないはずはありません。その時初めて、米原は「マイバラ」と読み「マイバル」ではないことを知りました。原を「ハル、バル」と呼ぶのは九州と沖縄地域の特徴です。沖縄本島から遠く離れた台湾のすぐ近くの与那国島まで「バル」ですが、不思議なことに、九州と狭い海峡を挟んだ下関では「ハラ」と読みます。

春日市の字名を見ると旧春日地区で前ノ原、中ノ原、先ノ原、塚原、旧須玖地区では上ノ原、旧上白水地区で原、下ノ原、原田、旧下白水地区で浦の原、六郎原、下ノ原、原田など全てハル、バルといえます。

ハルは何を意味するのでしょうか。さまざまな考え方がありますが原野としての原(ハラ)をハルと読み、またハル(治る、癒える)という語義に通じ、「民俗地名語彙事典」によると荒野や開墾地名ではないかとしています。春日で一番有名な地名は春日原で



す。江戸時代の貝原益軒が書いた地誌「筑前国続風土記」に東西十二町、南北十二町許有て平原也、「其地黒土にて性あしき故に、五穀によろしからず、故田圃まれなり」とあり、ハル、バルの性質をよく現わしています。

台地状の荒野や開墾地名の「ハル」を「原」にあてたため、本来は「ハラ」と言っていたものですが、「ハル」に変わった所もあるようです。この場合の「ハラ」は「原」ではなく、場所あるいは村落を意味する「前掲語彙事典」とされます。そのため水田地域であつても「ハル」に変わった地名が考えられます。旧下白水地区の六郎原は平坦地であり、その例ではと考えています。

地名としての原はなかなか難しいものです。

春日市郷土史研究会 寺崎直利



△西鉄春日原駅前

食のワンポイント アドバイス

まごは(むぎやわ)こ

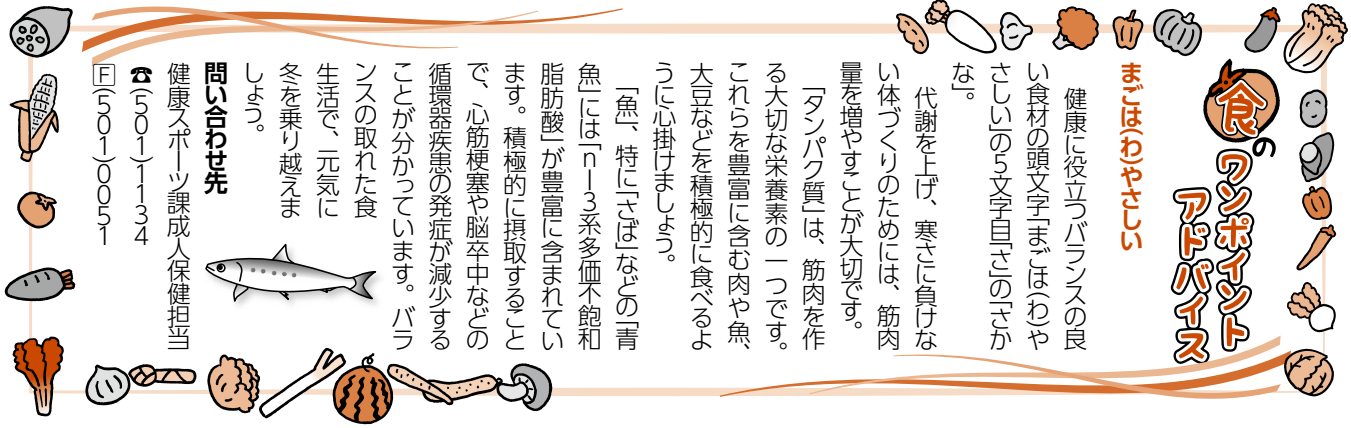
健康に役立つバランスの良い食材の頭文字「まごは(むぎやわ)こ」の5文字目「ご」の「こ」が代謝を上げ、寒さに負けない体づくりのためには、筋肉を増やすことが大切です。

タンパク質は、筋肉を作る大切な栄養素の一つです。これらを豊富に含む肉や魚、大豆などを積極的に食べるように心がけましょう。

「魚、特にさば」などの青魚には「n-3系多価不飽和脂肪酸」が豊富に含まれています。積極的に摂取することで、心筋梗塞や脳卒中などの循環器疾患の発症が減少することが分かっています。バランスの取れた食生活で、元気に冬を乗り越えましょう。

問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134
☎(501)0051





家電の省エネについて

朝夕も冷え込んできて、これからはエアコンなどの家電の使用が増える時期です。そこで、今回は主な家電の製造年によるCO2(二酸化炭素)排出量について比較します。

■エアコン(2.8kW)

	年間電気代	年間CO2排出量
2007年	2万9050円	598kg
2015年	2万4250円	499kg

年間約4800円お得
年間約17%省エネ!

■電気冷蔵庫(401~450L)

	年間電気代	年間CO2排出量
2007年	1万5230円	314kg
2015年	6700円	138kg

年間約8530円お得
年間約56%省エネ!

■液晶テレビ(40型V)

	年間電気代	年間CO2排出量
2007年	5830円	120kg
2015年	2320円	48kg

年間約3510円お得
年間約59%省エネ!

■ガス温水機器(給湯能力24号)

	年間電気代	年間CO2排出量
2007年	6万9840円	884kg
2015年	6万5700円	831kg

年間約4140円お得
年間約6%省エネ!

購入から7~8年以上経過している家電は、そのまま使い続けるよりも、最新型に買い替えることで電気代が安くなるだけでなく、地球にも優しくなります。冬に向けて、古くなった家電の買い替えを検討してみてください。

【出典】省エネ性能カタログ2016年夏版(経済産業省 資源エネルギー庁)

問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代表) F(584)1147

参加しませんか 秋の終わりの健康ウォーク

寒くなるこの外出が面倒になりがちですが、歩くことは安全で手軽にできる運動の一つです。

ヘルスリーダー(運動ボランティア)の案内のもと、紅葉色づく白水大池コースをウォーキングしませんか。
体力に合わせて7kmと4.5kmの2つのコースを用意しています。

申し込みは不要です。

※少雨決行。大雨中止です。

日時 11月30日(水)
午前9時15分~11時30分

(受付:午前9時~)

集合場所 いきいきプラザ2階口

ビー(昇町1-120)

持ってくるもの タオル、飲み物、帽子、歩きやすい服装、運動靴

問い合わせ先 健康スポーツ課 健康増進担当
☎(501)1134
F(501)0051

気軽に相談してください 栄養相談

健康づくりのための栄養相談を、管理栄養士が行っています。糖尿病などの生活習慣病が気になる人は、相談してください。

相談は無料です。

※前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日時 11月28日(月)、12月6日(火)
午後1時30分~4時30分

時間 うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

F(501)0051

講演講座

筑紫保健福祉環境事務所 HIV休日迅速検査、講座

同事務所は、地域保健の推進に向けた事業を行っています。

○HIVエイズ休日迅速検査

世界エイズデーに併せて、休日HIV迅速検査を無料でを行います(予約不要、匿名可)。

日時 12月3日(土)
午後1時~4時

問い合わせ先 エイズホットライン電話
☎(582)2522

○精神保健福祉家族講座

障がいを持つ人のための成年後見人制度についての講座を開催します。

対象 精神障がいを持つ人や家族、成年後見人制度に興味

味のある人、関係機関の人など
日時 12月9日(金)
午後1時30分~3時

場所 筑紫総合庁舎2階大会議室

講師 中嶋安雄さん(司法書士、公益社団法人青年後見センター・リーガルサポート福岡支部)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 12月6日(火)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同事務所 健康増進課精神保健係
☎(513)5585

落語で学ぶ「相続・遺言・後見」
参加者募集

不動産問題、相続全般について落語で楽しく学びませんか。参加は無料です。個別無料相談会も行います。

日程 11月27日(日)
場所 クローバープラザ506A B研修室(原町3-1-7 東棟5階)

時間・内容
▽第1部 午後1時30分~2時45分
不動産・相続全般・個別相談
※専門士業による個別相談のため、事前に相談内容を電話で知らせてください。

▽第2部 午後3時~4時40分
落語で学ぶ「相続・遺言・後見」
講師 ところ亭久茶さん

定員 120人(申込先着順)

申込方法 11月22日(火)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、参加人数を伝える

申込・問い合わせ先 (公社)福岡県宅地建物取引業協会筑紫支部
☎(923)8948
F(923)8966

ふくおか女性いきいき塾 公開講座参加者募集

男性が男性だからこそ抱える問題を研究する「男性学」の第一人者である講師から、男性の生きづらさや意識改革、働き方改革などについて学ぶ講演会を開催します。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。
託児（生後6カ月以上の未就学児、1人につき300円、先着5人、11月26日(土)までに要申し込み）もあります。

日時 12月10日(土)

午後1時～3時

場所 クローバープラザ5階セミナールームAB(原町3-1-17)

講師 田中俊之さん(武蔵大学社会学部助教)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 県男女共同参画センター「あすばる」事業推進課

☎(584)1261

☎(584)1262

✉info@asubaru.or.jp

かすがの郷介護者教室 参加者募集

高齢者総合ケアセンターかすが

の郷で、介護者のための教室を開催します。在宅介護を行っている人や介護に興味がある人など、ぜひ参加してください。

参加は無料です。

日時 12月7日(水)

午前10時30分～正午(受付:午前10時～)

場所 高齢者総合ケアセンターかすがの郷(塚原台3-129)

※駐車場に限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用してください。

内容

▽基本介護(移動や移乗動作の介護について)
▽福祉用具の紹介

※介護体験(実践)を行いますので、動きやすい服装で参加して下さい。

講師 川田慎二さん(アップルハート福岡店)

定員 20人(申込先着順)

※当日も空きがあれば参加できます。

申込方法 電話で参加人数、交通手段を伝える

申込・問い合わせ先 高齢者総合ケアセンターかすがの郷

☎(595)6060

☎(595)6361



春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習Ⅱ

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付ける救命講習会です。筆記と実技試験を実施しています。受講は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 12月11日(日)

午前9時30分～午後1時30分

場所 春日・大野城・那珂川消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 12月8日(木)までに、電話かファックスで申し込み

申込・問い合わせ先 同消防署救急係

☎(584)1199

☎(584)1161

その他

11月16日(水)を

「**フー残業デー**」にしませんか

福岡労働局では、県内の企業・団体に「県内一斉フー残業デー」の実施を呼びかけています。

本年6月の「ニッポン一億総活躍プラン」においても「働き方改革

は最大のチャレンジ」と盛り込まれ、効率的な働き方による時間外労働の削減など「働き方改革」が求められています。

フー残業デーを設定することが、働き方改革の第一歩となります。

週に1回や月に1回でも、業務を見直す機会ができると、普段の仕事の効率化が図れます。

詳しくは、福岡労働局ウェブ

サイト(<http://fukuoka-rouboukyokujiste.hlw.go.jp>)

の新着情報を見てください。

問い合わせ先 福岡労働局指導課

☎(411)4862

☎(475)0183

**40歳からの
就職支援セミナー**

2日間集中の就職支援セミナー

で、採用のためのノウハウを学びます。参加は無料です。

受講後は、再就職専門のアドバイザーが1対1でサポートします。

対象 概ね40歳～64歳の求職者

日程

▽11月22日(火)・24日(木)

▽12月14日(水)・15日(木)

時間 午前10時～午後3時

場所 県中高年就職支援センター(福岡市博多区博多駅前1-1-33はかた近代ビル)

内容

▽1日目: 就活のポイント、応募書類の書き方

▽2日目: 面接のポイント、面接訓練

予約方法 電話で予約する

予約・問い合わせ先 福岡県中高年就職支援センター受託業者 テンプスタッフキャリア

アコンサルティン

☎(433)7780

☎(433)5360

日本政策金融公庫 「国の教育ローン」

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学などに入学・在学する子どもがいる家庭を対象とした公的な融資制度です。

融資額 子ども1人につき350万円以内

金利 年1.81%(ひとり親家庭などは年1.41%(平成28年11月10日現在))

返済期間 15年以内(ひとり親家庭は18年以内)

問い合わせ先 教育ローンコールセンター

☎0570(00)8656(ナビダイヤル)

☎<https://www.jfc.go.jp/>

☎



相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日9時以降の
平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10
時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役
所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆春日市子ども・子育て相談センター ☎(584) 1015 (F)(501)
0051
月~金曜日/8時30分~17時/いきいきプラザ
- ◆児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちばやく)
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受
付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自
立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F)(589)
6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F)(595)
6069
月~金曜日/8時30分~17時

障がい者のための相談

- ◆障害者110番 ☎(584) 6110
10時~15時/県障害者社会参加推進センター内(クロー
バープラザ東館6階)

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不
要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん

- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ相談) ☎
(513) 7335
月・水~金曜日12時~19時/土曜日10時~17時(祝日、年
末年始を除く)
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月~日曜日/9時~17時(祝日を除く金曜日のみ18時~
20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15
日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライ
ン」
☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~
17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉
センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インター
ネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ◆民生委員・児童委員 ☎(558) 1224
月~金曜日/8時30分~17時/市福祉支援課地域福祉担
当
- ◆福岡犯罪被害者支援センター ☎(735) 3156 月~金曜
日(祝日・年末年始除く)/9時~16時

仕事に関する相談

- ◆総合労働相談 ☎(411) 4764 月~金曜日(祝日・年末年始
除く)/8時30分~17時15分/福岡労働局
- ◆ハローワーク福岡南 ☎(513) 8609 8時30分~17時15
分

暴力団に関する相談

- ◆福岡県暴力追放運動推進センター ☎(651) 8938 月~
金曜日/9時30分~16時30分/公益財団法人福岡県暴力追
放運動推進センター

土地建物の相談

- ◆住まいに関する相談 ☎(725) 0876 (一般相談) 毎週月
~金曜日/9時~17時 (法律相談) 毎週木曜日/13時~
16時(事前に予約が必要) /一般財団法人福岡県建築住宅
センター
- ◆不動産無料相談 ☎(631) 2103 月~金曜日(祝日・年末
年始、協会本部休業日除く)/10時~12時、13時~15時/
公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会

食べ物おいしい季節と
なりました。
今年の夏も連日の暑さで
食欲が落ち、体力が低下気
味の人も多いのではないで
しょうか。
私は、ありがたいことに
食欲だけは旺盛で、今年に
入ってから体重も順調に増
加傾向にあります。まだ成
長期でしょうか。
スーパーに行くときサン
マ、キノコ類、サツマイ
モ、ナシなど秋の味覚が勢
揃い。
百貨店では10万円のカキ
が売り出されたなんて報道
もあっていました。
さすがに10万円のカキに
は手が出ませんが、今が旬
の食べ物を食べてしっかり
体力を付けておきたいとこ
ろです。
皆さんも栄養バランスの
よい食事を取ることを心掛
けて、間もなく訪れる本格
的な冬を元気に過ごしく
ださいね。

さんぽみち



奴国写真館

春日地区の文化財

市域最古の鉄筋建造物

春日原東町2丁目の西鉄線路沿いに、レトロな趣の建物が建っています。これは春日原変電所で、2万2000ボルトの交流電気を1500ボルトの直流電気に変え、西鉄電車の動力源にしています。

1924(大正13)年に九州鉄道(現在の西鉄大牟田線)の開通と同時に建てられたもので、市周辺では初の鉄筋コンクリート造りの建物です。

100年前まで純農村だった春日市域の近代化は、鉄道が開通し、春日原停留所(現在の春日原駅)の周りに野球場や陸上競技場、競馬場などが次々と造られたことに始まります。大正生まれのこの変電所は、春日の発展を見つめてきた建造物と言えるでしょう。



△西鉄春日原駅前の春日原変電所

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077